

会 社 名 株 式 会 社 ピ ア ラ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 飛 鳥 貴 雄
(コード番号：7044 東証プライム)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 大 熊 影 伸
(TEL 03-6362-6831)

中部エリアで DX 事業を展開するサイトスコープと

資本業務提携

ピアラ 国内 4 拠点目の名古屋営業所を開設

ヘルスケア、ビューティ、食品領域を中心に、様々な業界の企業に対しブランディングから LTV 向上までの ALL データを一元管理し、通販 DX（マーケティング DX）サービスを展開する株式会社ピアラ（本社：東京都渋谷区、代表：飛鳥貴雄、以下「当社」）は、株式会社サイトスコープ（名古屋本社：愛知県名古屋市、東京本社：東京都渋谷区、代表：久納英明、以下「サイトスコープ」）と資本業務提携を実施し、新規顧客の発掘を目的とした営業体制の強化の一環として、名古屋営業所を開設いたしますことをお知らせいたします。



■ サイトスコープについて

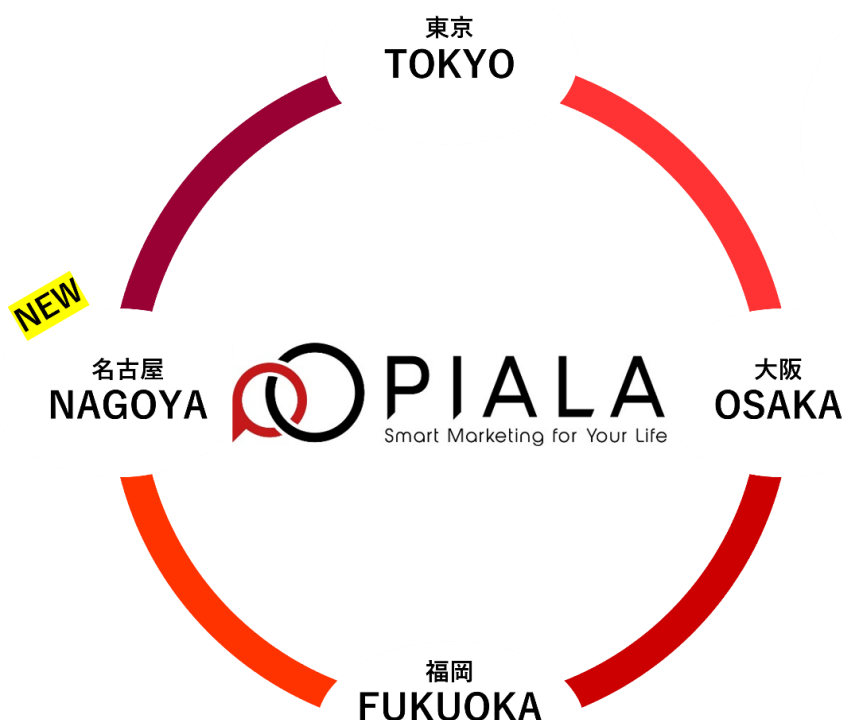
サイトスコープは、デジタルマーケティング、メディア運営、システム開発など幅広く事業を展開し、様々な企業や産業の DX を加速させています。同社は、IT やデジタル領域においてあらゆる手法で、「人」「ネット」「企業」「モノ」「お客様」をつなげることをミッションに掲げています。

また、名古屋本社を愛知県名古屋市に構え、今期で設立から 18 期目を迎えました。同社は、長期にわたり、中部エリアに根ざしたビジネスを追及してきたことにより、同エリアの企業や産業のニーズを熟知しているという強みを持っています。

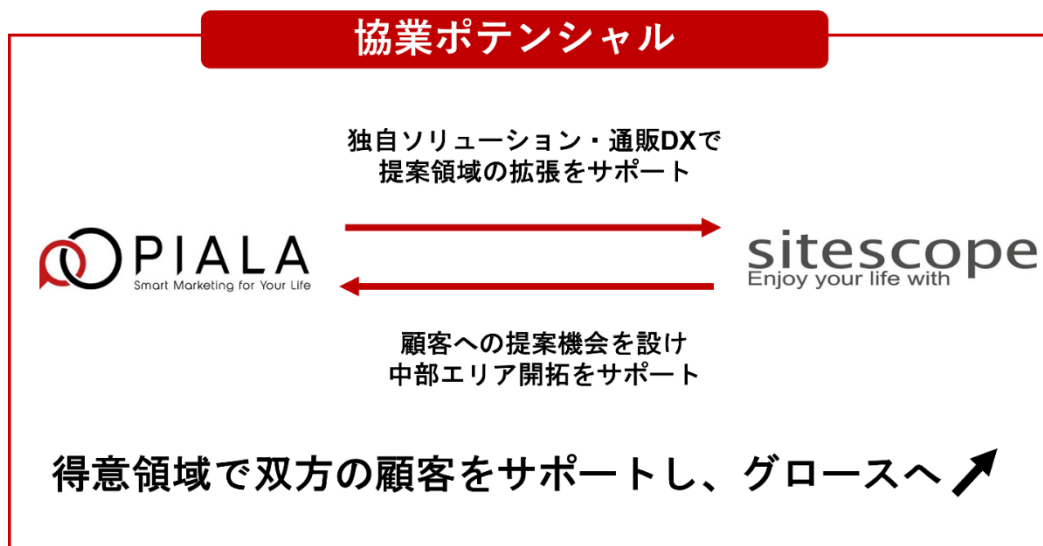
■名古屋営業所開設の背景、今後の展開について

当社はこれまで、東京本社、大阪支社、福岡支社の3拠点で展開してまいりましたが、この度4拠点目となる名古屋営業所を開設することで、中部エリアでの新規顧客の獲得と営業体制の強化を図る考えです。

名古屋市を中心とした中部エリアは、世界有数の産業集積地であり、令和3年の名古屋港の貿易黒字額は7億を超え、24年連続で5大港1位※となるなど、製造業に支えられた安定した経済状況が特徴です。このような現状を踏まえて、新たに名古屋営業所を構え、当エリアを開拓していくことで、当社全体の売上高の底上げを目指してまいります。



また、この度の資本業務提携によって、サイトスコープが18年間築き上げてきた顧客基盤へ、当社の独自ソリューションや通販DXサービスの提案機会をいただくことが可能になります。当社はサイトスコープ側から中部エリアでの顧客開拓のサポートを受けると共に、当社のパートナーとして、サイトスコープの持つサービスや運用能力と連携していくことで、双方の成長拡大に努めてまいります。



■ピアラについて

当社は、オフラインやオンラインなど全てのマーケティングデータを一元管理し、認知拡大から理解促進などのトップファンネル、ミドルファンネルのマーケティングの見直しを図ることで、獲得効果の最大化を狙う、ヘルスケア&ビューティ及び食品領域向けの「通販 DX サービス」と、その他の業界をターゲットにした「マーケティング DX サービス」を展開しています。取引社数は 800 社を超え、これまで蓄積してきたノウハウと豊富な知見やデータを最大限活用することで、提案から運用までをワンストップで行います。

※ 参考 名古屋市役所 名古屋名古屋港の貿易額より

<https://www.city.nagoya.jp/somu/page/0000149564.html>

【会社概要 株式会社サイトスコープ】

商 号 : 株式会社サイトスコープ
代 表 者 : 代表取締役 久納英明
所 在 地 : 〒450-0001 名古屋市中村区那古野 1-47-1 名古屋国際センタービル 24 階
設 立 : 2006 年 1 月 23 日
事 業 内 容 : DX 事業
資 本 金 : 70 百万円
URL : <https://www.sitescope.co.jp/>

【会社概要 株式会社ピアラ】

商 号 : 株式会社ピアラ
代 表 者 : 代表取締役社長 飛鳥 貴雄
所 在 地 : 〒150-6013 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー 13 階
設 立 : 2004 年 3 月
事 業 内 容 : 1. EC マーケティングテック事業 2. 広告マーケティング事業
資 本 金 : 850 百万円 (2022 年 9 月末)
証 券 コード : 東京証券取引所プライム市場(証券コード : 7044)
関 連 会 社 : 比智 (杭州) 商貿有限公司、PIATEC (Thailand) Co., Ltd.、
株式会社 PIALab.、台湾比智商貿股份有限公司、
CHANNEL J (THAILAND) Co., Ltd.、PG-Trading (Vietnam) Co., Ltd.
株式会社ピアラベンチャーズ、株式会社 P2C
URL : <https://www.piala.co.jp/>

本リリースに関するお問い合わせ 中
e-mail: info@piala.co.jp